

コンクリート工業新聞

THE CONCRETE INDUSTRY NEWS

発行所
株式会社セメントジャーナル社
〒160-0022
東京都新宿区新宿5-18-12
SHINJUKU 5-IIビル 2F
電話 03(3205)4521 FAX03(3205)4522
購読料 年間37,000円(消費税込)

ポンプ車など 自主検査月間

建荷協がPR

建設荷役車両安全技術協会(建荷協)は11月に建設車両の「特定自主検査強調月間」を展開し、特定自主検査の重要性をPRする。生コン関連ではコンクリートポンプ車が安全性確保のための特定自主検査の対象になる。コンクリートポンプ車はブーム装置等のき裂検査の際、従来の浸透探傷法による検査が困難な場合は超音波探傷(UT)検査を行う

よう、厚生労働省から指示が出されている。これを受けて建荷協は昨年3月「特定自主検査マニユアル・コンクリートポンプ車の超音波探傷検査」をまとめた。強調月間中は同マニユアルに沿った検査方法の周知に努める。

10月1日付けで発信した、建荷協のニュースリリースに対応して頂き、上記記事が掲載されました。(コンクリート工業新聞 2010年11月4日号)